

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請（実績報告）関係様式

| | |
|-------|------------|
| 都道府県名 | 19_山梨県 |
| 市区町村名 | 192074_韮崎市 |
| 自治体区分 | 都道府県 |

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

| 実施自治体名 | 課題の類型1 | 課題の類型2 | 課題の詳細 | 左記課題の解決のために本事業で取り組むこと | 本事業で達成する目標（アウトカム） | 目標の達成度を測る指標 | 現状の数値 | 単位 | 本年度の目標値 | 本年度の実績値 | アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等） | 目標等の公表先 |
|------------|-----------|--------------|---|--|--|-----------------------|-------|----|---------|---------|---|---|
| 192074_韮崎市 | ①学校運営上の課題 | 教職員の時間外勤務の是正 | 市内の教員の27%が、月80時間以上の時間外勤務を行っている。小学校では、平均2時間程度、中学校では3時間30分程度の時間外勤務を行っており、教員の業務負担軽減による時間外勤務の縮減が課題となっている。 | ・学校運営協議会設置推進委員49名が年間4回の会議、研修をとおして、教員の勤務実態等の学校課題を把握することによって、学校行事、業務、部活動等の廃止・削減・統合等に関して、承認し、協力体制を築く。 | ・学校行事、業務、部活動等の廃止、削減、統合等に関して地域の理解と協力体制が整い、教員の業務負担が軽減する。 | 月80時間以上の時間外勤務を行う教員の割合 | 27 | % | 20 | 33.3 | 2 ・韮崎市教育委員会では、令和4年度以前、学校の管理職に任せていた教職員の勤務時間管理について、令和5年度から市教委への報告を求めた。そのため、申請時（令和5年2月）に把握していた数値27%は令和3年度の実績値である。本年度の実績値33.3%は、令和6年2月現在の数値である。目標にはないが、令和4年度の実績値38.6%より5.3ポイント減少したものの、目標値の20%には及ばなかった。ただし、本事業の取組によって、学校運営協議会設置推進委員が、教員の勤務実態等の学校課題を把握したことによって、平均10.1時間（最大24時間、最小0時間）の学校行事の削減ができた。この成果は、令和6年度以降に表れると予測される。 | https://www.city.nirasaki.lg.jp/soshikiichiran/kyoikuka/gak/kokvoikutanto/8991.html |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。